



データで見る松山若者気質Ⅶ



不景気のこのご時世にも負けず、女の子たちが精一杯自分をコーディネートする人生初の一大イベントが、成人式。松山の振袖のトレンドを、開業190周年を迎える松山市内の呉服屋さんにてみました。

1番人気は黒色。ここ数年はとも人気の色です。最近はお母様世代が1番娘に着せた色で、柄のバリエーションも豊富です。かわいらしく成人式らしい色合いを選ぶ、親心を感じます。

文化観光レポート たざわご芸術村

東温市の劇場「坊っちゃん劇場」の全作品を制作する「わらび座」の拠点施設「たざわご芸術村」(秋田県仙北市)を8月5日に訪ねた。同施設は劇場「わらび劇場」を中心とした芸術文化リゾート施設で約3万坪の敷地にホテル、温泉、ビル工場、ワイン工場、レストラン等があり、国内外から年間約40万人が訪れる。4月11日には松山市の中村時広市長も訪問し、松山観光キャンペーンも行われた。

私だけの1着!! 今どき振袖事情

で選ぶ女の子が多いようです。なんと、ほとんどの女の子が5着以上は試着するとか。だからといって、レースなどの流行物あまり主流にならないのも、松山の女の子たちの特徴で、古典的な柄の振袖が人気です。

- 1番...黒
2番...赤
3番...ピンク
4番...白

イベント体験レポート

10月3日〜12日の9日間、松山城ロープウェイ駅舎で、明治時代、志を抱き力強く生きた松山の先人たちを紹介するパネル展「青雲の志を抱いて」明治の偉人たちのメッセージに気づき、問の取り方や台詞のリズムを気にするようになつた」と全国公演の予定され、7月30日に松山市役所で脚本・演出を手がけるシエムス三木さんと中村市長、子規記念博物館の竹田美喜館長らが制作発表記者会見を行った。舞台芸術を通い道に秋田と松山の新しい絆が本格化している。(近藤可奈子)

おすすめ、隠れた名店 MISSION! ミッション!!

Advertisement for 'MISSION! ミッション!!' featuring a map of the area and descriptions of local restaurants: 郷家 (郷家), 蘭市ジョニー (蘭市ジョニー), 空海 (空海), とり福 (とり福). Includes an 'アンケート' (Survey) section with questions about dining preferences.

66歳の女子大生

松山大学が、11月1日〜6日の6日間、シニア短期留学「瀬戸内の歴史とロマン」のまちづくりを開校し、東京歴史をテーマに、坂の上の雲ミュージアムの松原正毅館長や子規記念博物館の竹田美喜館長、四国霊場第58番札所仙遊寺の小山田正憲さん、坊っちゃん劇場の山川龍巳支配人が講義を行ったほか、松山城、子規記念博物館、坂の上の雲ミュージアムの見学、体験学習も実施。第46番札所浄瑠璃寺から道後温泉までの遍路道約10kmを歩く「歩き遍路体

生涯学習レポート シニア短期留学

学生から自由研究として募集された偉人たちへの手紙。226作品も展示された。初日のオープニングイベントでは自由研究作品の表彰式と呼ばれた探検家和田重次郎ら7人、夏休みに松山市の小

編集長が行く〜秋田編〜

同劇団は、昭和26年に誕生し、200人の俳優と研究生、スタッフが所属する日本最大級の劇団。日本の伝統芸能を基盤に平成21年度は、坊っちゃん劇場の「鶴姫伝説」や手塚治虫氏原作「火の鳥」などのミュージカルを制作。全国で公演している。広大な田園に囲まれた同施設へは、JR角館駅から車で10分。同劇団広報伝室の木内麻水さんの案内で稽古場やビル工場などを見学の後、わらび劇場でシエムス三木さん脚本・演出のミュージカル「龍馬」を観劇した。